

文化を創る、フラッグシップ。

2026 春

GRANSHIP

グランシップマガジン vol.45



特集

原田慶太楼指揮 NHK交響楽団
～ジョン・ウィリアムズの世界～

GRANSHIP グランシップマガジン vol.45 2026年3月15日発行

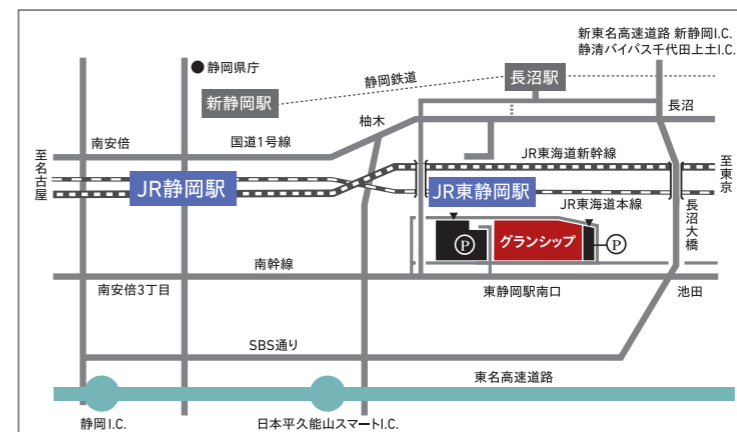
公益財団法人 静岡県文化財団

GRANSHIP サポーターズEYE



グランシップトレインフェスタ2025

撮影部門サポーター:安藤 則子



ACCESS

- JR東静岡駅南口隣接
静岡鉄道長沼駅から徒歩10分
- 東海道新幹線(ひかり)で
東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分
- 車では東名高速道路 静岡I.C.から20分
日本平久能山スマートI.C.から10分
新東名高速道路 新静岡I.C.から15分
静岡バイパス千代田上土I.C.から10分
- 富士山静岡空港から静鉄バス
(静岡エアポートライナー)で静岡駅まで55分
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分



静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 指定管理者 公益財団法人静岡県文化財団
〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号 TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716 <https://www.granship.or.jp>

原田慶太楼指揮 NHK交響楽団
THE WORLD OF JOHN WILLIAMS
 ~ジョン・ウィリアムズの世界~



©Masatoshi Yamashiro

PROGRAM

オリンピック・スピリット
 「スーパーマン」マーチ
 「E.T.」フライング・テーマ
 「ジュラシック・パーク」テーマ
 「シンドラーのリスト」テーマ
 「レイダース 失われたアーク」
 レイダース・マーチ
 オリンピック・ファンファーレとテーマ
 「ハリー・ポッター」ヘドウィグのテーマ
 「スター・ウォーズ」メインタイトル
 レイア姫のテーマ ルークとレイア
 帝国のマーチ ヨーダのテーマ
 酒場のバンド
 王座の間とエンド・タイトル

N響初となるオール・ジョン・ウィリアムズ・プログラムが、楽団創立100年の節目に実現します。指揮を務めるのは、長年J.ウィリアムズ氏の仕事を支えてきた原田慶太楼さん。作品を深く理解し、本人からの信頼も厚い指揮者が自ら厳選・構成したプログラムで、映画音楽の名曲を日本最高峰のN響サウンドで昇華させます。東京と静岡のみで限定開催される特別なコンサートへ!

03 GRANSHIP Special Stage
 原田慶太楼指揮 NHK交響楽団
 ~ジョン・ウィリアムズの世界~

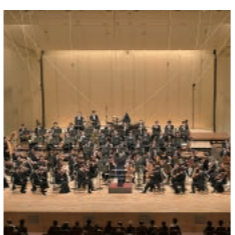
06 Interview
 スペシャルインタビュー・原田慶太楼
 とときめきがあるからこそ、
 素敵な音楽が生まれる。

08 GRANSHIP Special Stage
 STILL LIFE

10 Column
 岩下尚史の
 伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。
 Vol.45 擦弦撥弦の境を紛らす

11 Information
 グランシップ伝統芸能シリーズセット券

12 Pick up
 「月と夢」を奏でるピアノ
 グランシップリサイタル・シリーズ
 ブルース・リウピアノ・リサイタル



©Sonja Mueller



13 GRANSHIP Event Calendar
 2026年4月~6月
 グランシップイベントカレンダー

16 Exhibition
 春はアートに誘い、誘われ感動をシェア!!
 4月~6月のイベント情報

20 Information
 ふじのくに地球環境史ミュージアム &
 静岡県富士山世界遺産センター

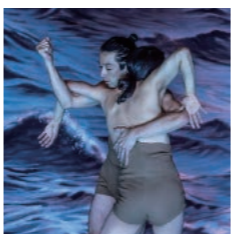
22 Information
 SHIZUOKA せかい演劇祭2026
 石神夏希インタビュー

23 Information
 静岡県立美術館
 開館40周年記念展 静岡県立美術館をひらく7つの扉

24 Information
 グランシップ
 こどもたちのための文化芸術プロジェクト

25 Outreach
 グランシップ 子どもアート体験! 学校プログラム
 グランシップ登録アーティストミニコンサート Flautie

26 Information
 ショーウィンドー展示利用者募集
 Information & Communication

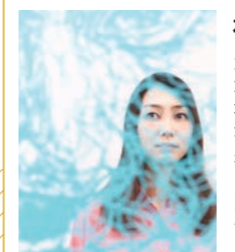


©Mats Bäcker



写真:青木信二

表紙の絵



福井利佐「Spacy(スペーシー)」2026年制作 切り絵

2026年最初の今号は原田慶太楼さん指揮による「NHK交響楽団~ジョン・ウィリアムズの世界~」をメインに漢字の「響」という文字をデザインしました。「響」の上部左右の指揮をしている両手は原田慶太楼さんの手をモデルにさせていただきました。全体的に宇宙空間をイメージし、月、太陽(の光)、地球を配置し、その中に森山未來さんのダンス公演「STILL LIFE」の要素も取り入れました。他にも今号では様々な音楽イベントや伝統芸能のイベントがありますが、全て「響」という漢字に集約されていると感じました。2026年度の幕開け的な作品になったと思います。

福井利佐(ふくいりさ)
 1975年静岡県出身。多摩美術大学グラフィックデザイン専攻卒業。観る者を圧倒させるような生命力のある線の世界を描き出す切り絵アーティスト。直木賞作家の桐野夏生氏、木内昇氏の小説への挿画や装丁、NHK太宰治短編小説集「グッド・バイ」の映像制作、NHK「猫のしっぽカエルの手」オープニングタイトル制作などがある。おねの宝生流家元主催の「和の会」メインビジュアル担当(2008~2018)。福音館書店月刊「かがくのとも」から絵本「むしたちのおとのせかい」(2019)「からまつ〜ふじさんにもりをつくるき〜」(2022)を刊行。その他、国内外の個展や合同展の参加、ワークショップなど多方面で活躍中。

音楽と、ふたり



リスペクトするJ.ウィリアムズ氏の隣で微笑む原田さん。本人から託された仕事を一つひとつ正確に仕上げ、「いつもよくできている」と認められたことが、親交のベースにあるようです。この一枚の自然な距離感からも、二人の絆の深さが伝わってきます。

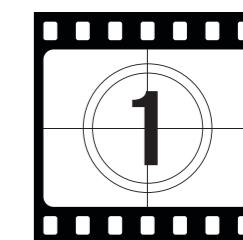
ジョン・ウィリアムズに 選ばれた指揮者・ 原田慶太楼



17歳で渡米し、アメリカを拠点に活動を続けてきた指揮者、原田慶太楼さん。シネマコンサート(※)では、J.ウィリアムズ氏が認めた数少ない指揮者の一人として、「スター・ウォーズ」シリーズをはじめ、数多くの作品を指揮してきました。過去のコンサートでは、原田さんが「自分なりのスター・ウォーズ・シンフォニーを創ってもよいか」と本人に確認し、それに対し、J.ウィリアムズ氏は快く応じたといいます。

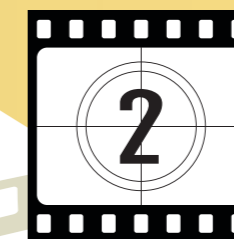
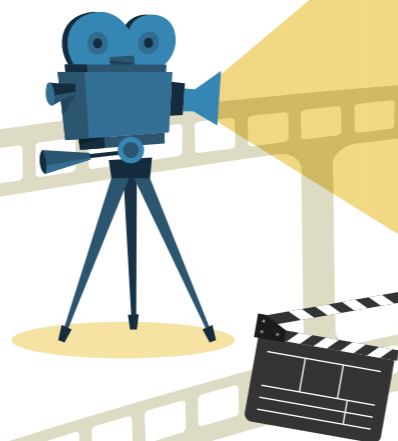
今回のプログラムは、演奏曲目の選定や曲順にも、原田さんならではの工夫が凝らされています。作曲の背景や原田さんだからこそ知る裏話を、演奏の合間にお話することも。緻密なプログラム構成と、聴き手を楽しませたいという思い。その両方が重なり合い、原田さんにしか創れないコンサートが生まれます。

※映画を上映しながら、映像にあわせて劇中音楽をオーケストラで演奏するコンサート(今回の公演では映画本編の映像を流す演出はありません。)



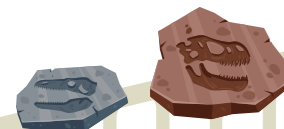
世界を魅了する 2つの才能が N響で出会う

数々の名演を紡いできたNHK交響楽団。2026年は、楽団創立100年の節目の年として、各地で特別公演を開催しています。その一つが、N響初となるオール・ジョン・ウィリアムズ・プログラム。このステージを楽しめるのは東京と静岡だけ。指揮を務める原田慶太楼さんは、10年に渡りJ.ウィリアムズ氏の仕事を間近で支えてきました。その音楽を知り尽くすマエストロが、日本最高峰のN響とともに、映画音楽の壮大な世界をグランシップ大ホール・海に響かせます。



稀代のヒットメーカー ジョン・ウィリアムズ

「スター・ウォーズ」や「E.T.」、「ハリー・ポッター」—。映画の名シーンとともに、私たちの記憶に深く刻まれている多くの音楽を生み出してきたのがJ.ウィリアムズ氏です。その音楽が特別なのは、壮大さだけではなく、冒険に出る時のワクワク感、恐怖や不安、奇跡が起きた瞬間のときめきなど、登場人物の感情や物語の流れを音で語ってくれます。メロディーを聴くだけで、キャラクターや場面が思い浮かぶ。そんな体験をしたことはありませんか。理由の一つが、感情と直結するオーケストレーションです。

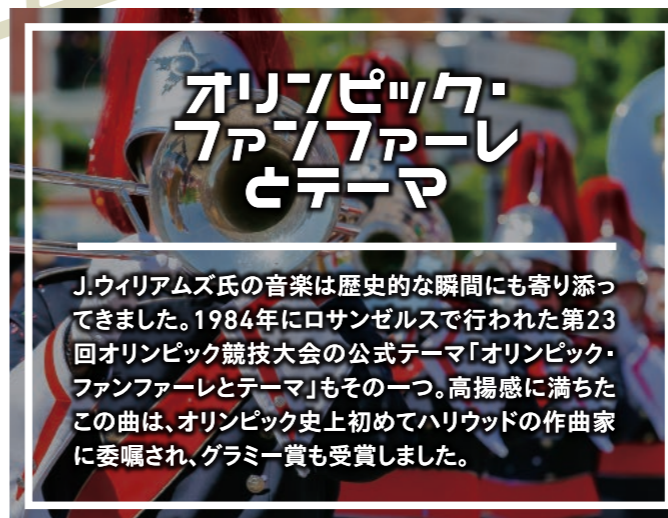


本公演では、映画に登場するキャラクターのコスプレをしたまま鑑賞できる「コスプレOK席」をご用意しています。対象は、J.ウィリアムズ氏の音楽が使われている作品。「スター・ウォーズ」や「ハリー・ポッター」、「ジュラシック・パーク」など、思い思いのキャラクターで参加OK。ファンイベントに出かけるような気分で、服装から楽しんでしまうのもアリです。大ホール・海の大空間で、音楽と心の中の物語が重なる感動を楽しんでみませんか。

※コスプレでの参加については、グランシップホームページで注意事項をご確認の上、ご参加ください。



キャラクターになりきって没入! コスプレOK席で 楽しもう!



オリンピック・ファンファーレとテーマ

J.ウィリアムズ氏の音楽は歴史的な瞬間にも寄り添ってきました。1984年にロサンゼルスで行われた第23回オリンピック競技大会の公式テーマ「オリンピック・ファンファーレとテーマ」もその一つ。高揚感に満ちたこの曲は、オリンピック史上初めてハリウッドの作曲家に委嘱され、グラミー賞も受賞しました。

J.ウィリアムズ氏はかつて、スタジオミュージシャンとしてテレビや映画の音楽を、幾度となくピアノで弾いてきました。だからこそ、「心を動かす音」を誰よりも知っている。その感覚が、世代を超えて愛されるサウンドとして結実しています。宇宙や恐竜、冒険、魔法に満ちたファンタジー。彼が創り出した音楽は、見たことも、体験したこともない世界へ連れて行ってくれます。

ダース・ベイダーのテーマ

音楽が流れた瞬間、キャラクターや場面が浮かぶ。そんな体験を生むのが、ウィリアムズ音楽の真骨頂。「スター・ウォーズ」に登場するダース・ベイダーのテーマ(帝国のマーチ)は、重厚な旋律を聴くだけで姿や緊張感が一気にイメージされます。音楽が物語を支えているのです。

原田慶太楼指揮 NHK交響楽団～ジョン・ウィリアムズの世界～

6月27日(土) 15:00～ 大ホール・海

■ SS席9,000円 S席8,000円 A席6,500円 こども・学生1,000円(S・A席のみ)

※本公演にはジョン・ウィリアムズ氏の来場はございません。また、映画本編の映像を流す演出はございません。

音楽を愛し、深い読譜力と高いエンターテインメント性を併せ持つ、クラシック新時代のアイコン的存在の指揮者・原田慶太楼さん。映画音楽の巨匠、ジョン・ウィリアムズ氏の信頼も厚い原田さんが、6月27日にはN響とともにウィリアムズ氏の音楽をグランシップ大ホールに響かせます。ウィリアムズ氏との交流や公演の聴きどころ、ご自身の音楽観も語ってくれました。



取材協力: Bunkamura

ときめきがあるからこそ、
素敵な音楽が生まれる。

原田慶太楼

日本とアメリカで4つのオーケストラを率いながら、客演でも各地へ。「自分が3人欲しい！」と語る原田さんは、過去には静岡での演奏会にも度々出演してきました。静岡の印象を尋ねると「お客さんが優しいね」。さらに、「グラシップの個性的な外観に驚いた」とも。まずは人柄が垣間見えるエピソードから。

「高校生の時に、ミュージカルのピットミュージシャンを目指して単身アメリカへ留学されたそうですね。とても行動力があると感じました。」

私のモットーは、「自分で、自分の道を切り拓かない限りは、絶対に何も起こらない」。16歳頃から1年後、5年後、10年後、50年先くらいまでの目標を紙に書いています。その紙を洗面所の鏡に貼って、歯磨きしながら毎日眺める。何歳までに何をやる。そのために逆算してステップを考えるし、いつチャンスが来ても良いように、毎朝4時に勉強して準備もしておく。このルーティンは20年間ブレずに続けています。

指揮者としての原点は、アメ

リカのインターロクケン芸術高校でのフレデリック・フェネル先生との出会いだったそうですね。

フェネルとの出会いは大きかったですね。当時私はサクソスを学んでいて、「指揮者とは、奏者の前に立ってテンポを取る人」というイメージでした。でも、初めてフェネルの指揮で演奏したとき、「この人しか出せない音楽があるんだ」と肌で感じて、即、指揮者になりたいと彼に伝えました。彼は立っているだけで音楽が聴こえてくるような人。あの時は、言葉にならないくらい感動しましたね。

「クラシックだけでなく、ジャンルを超えて活動されています。一貫した価値観がありますか？」

日本のクラシック愛好家は、人口の1%くらいだと思うから、残りの99%が会場に来る環境を作れば、クラシックも盛り上がるかもしれないと思っています。だから、ブレイキンのバトルとコラボするとか、面白いことをやっているんですよ。「オールジャンルだよ」と言われるけど、それでよくない？みんながいろんな形で音楽を楽しんでくれたらいいと思っています。

「映画音楽の巨匠ジョン・ウィリアムズ氏のサポートも務めておられますが、出会いはどのようなものでしたか？」

初めて会ったのがタンゲルウッド音楽祭。彼のファンで遠い存在だと思っていたけれど、初対面から優しくしてくれました。彼の誘いで、他の巨匠たちと一緒にアイスクリームを食べに行きましたよ。

「なぜサポートすることになったのですか？」

タンゲルウッドで夏の数カ月間、一緒に過ごしたら仲良くなりました。その後、私がアリゾナに住んでいるときに、ジョンがアリゾナのフェニックス交響楽団で振ることになって、リハーサルの指揮を任せられました。それがスタートです。ちょうどその後くらいからシネマコンサートが流行り始めて。シネマコンサートは、スクリーンに映像を映して、劇伴などの音楽を生オーケストラで演奏するという演奏会。映画「E.T.」のクライマックスで、自転車が飛ぶ名場面がありますよね。あの瞬間、チャ〜ラ〜リ〜ラ〜ラ〜ラ〜って鳴らなかつたら大ブーイングですよ（笑）。ちょっとしたズレたらクビ。指揮者にとっては超ハイプレッシャーだけど、私はすごく楽しかった。



「多くのジョン・ウィリアムズ作品を指揮されました。彼のすごさはどんなところでしょうか。」

音楽で物語を成立させられることがすごい。例えば「ジョーズ」は約2時間の映画ですが、サメが実際に出てくるのは、わずか4分ほど。それ以外の時間は、「サメがいる」という気配をすべて音楽で作っている。姿は見えないのに、ずっと怖い。音楽の力って本当にすごいなと感じます。多くの人が好きな音楽がどのようなものを理解した上で、オーケストラのサウンドにこだわり抜く。ありそうでなかった音楽を生み出した彼は、今世紀最大のメロディストだと思います。

「今回のプログラムは、どのような決めましたか？」

軸は「スター・ウォーズ」。そこから「E.T.」「ハリ・ポッター」「インディ・ジョーンズ」など、定番中の定番を選びました。1984年のロサンゼルスオリンピックのために作られた「オリンピック・ファンファーレ」も。この音楽を、ホールで生で聴いた瞬間、かつての思い出にタイムスリップできるような構成にしたかったからね。

「「スター・ウォーズ」の曲が充実していますね。」

「スター・ウォーズ」は、エピソード4から6の作品を選曲しています。その中で、どうしても入れたかったのがエピソード4に登場する「酒場のバンド」。オーケストラでは滅多にやらない。というより、できないんです。ステイールパン奏者が必要なので。でも今回は、私のコンサートの時に出演してもらっている演奏家をお願いして、珍しい編成で演奏します。ジョンが、「ニー・グッドマンが宇宙人だった」と想像して書いた曲で、ジャズの即興も入っています。普段そういう演奏をしないN響に、それをやってもらわなければ（笑）。

「N響との共演について、どんなことを期待していますか？」

N響サウンドを、ジョンの世界でどう化学反応を起こせるか。そ

れが一番楽しみです。私は、N響に限らずリハーサルで言うことを事前に用意しません。だって、音楽は生き物だから。今起きていること、生きている音に対して声をかけなきゃいけないので。オーケストラと新しい曲をやる時って、初デートだと思っています。どんな音が返ってくる？どんな反応？そのときめきがあるからこそ、素敵な音楽が生まれる。N響とは相性抜群なので、そのエネルギーがお客さんに伝わったらいいなと思います。

「最後に、読者のみなさんへメッセージをお願いします。」

「クラシックのコンサートは敷居が高い」と思ってしまうかもしれませんが、今回の公演はそうじゃない。「映画が好き」「スター・ウォーズが好き」、タイトルを見て「なんだか気になる」でもオーケー。オーケストラが初めての人のファースト・ステップになってくれたらとても嬉しいです。

「オーケストラの音は、力みすぎても、緩すぎても届かない。コシのある柔らかさが大事」と原田さん。舞台はグラシップ大ホール。「大きいから、頑張らない」と笑う表情に、挑戦の始まりを感じました。

Keitaro Harada

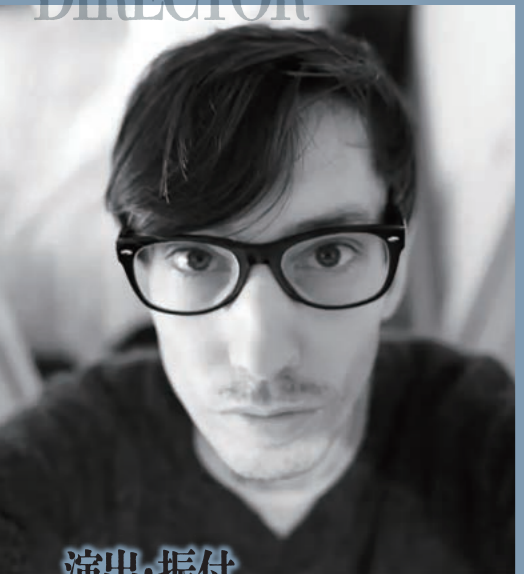
原田 慶太楼 指揮者

1985年東京生まれ。東京交響楽団正指揮者、愛知室内オーケストラ首席客演指揮者兼アーティスティック・パートナー、米国サヴァンナ・フィルとデイトン・フィルの音楽・芸術監督。オペラでもジェームズ・レヴァインやロリン・マゼールのアシスタントを務めた経験を生かして舞台を力強く牽引する、国際的に目覚ましい活躍を続ける期待の俊英。米国ショルティ財団賞や齋藤秀雄メモリアル基金賞など受賞も多数。
kharada.com / @khconductor

原田慶太楼指揮
NHK交響楽団
〜ジョン・ウィリアムズの世界〜

6/27(土) 15:00〜
■グラシップ大ホール・海
■SS席9,000円 S席8,000円 A席6,500円
こども・学生1,000円(S・A席のみ)
※本公演は映画本編の映像を流す演出はございません。





演出・振付 アラン＝ルシアン＝オイエン

作家・演出家・振付家。ノルウェー国立コンテンポラリーダンスカンパニー、カルト・プランシュでダンサーとしてキャリアをスタート。2006年に俳優・ダンサー・作家・デザイナー等からなるウインター・ゲストを設立。これまでにピナ・バウシュ ヴッパタール舞踊団、パリ・オペラ座バレエ団などで新作を発表。



ダニエル・プロイエット

アルゼンチン出身。16歳でチリ、サンティアゴ・バレエ団に入団。ノルウェー国立舞踊団の中心ダンサーとして活躍。2007年、ハノーファー国際振付コンクールで第一位を受賞。キューバのバレエ団に提供した作品が Fedora Van Cleef & Arpels Prizeを受賞。



CAST

森山未来

1984年兵庫県神戸市出身。5歳から様々なジャンルのダンスを学び、15歳で本格的に舞台デビュー後、国内外で活動を展開。2021年東京オリンピック開会式では鎮魂の舞を披露。俳優としてテレビや映画にも多数出演。

森山未来とダニエル・プロイエット、二人の優れたパフォーマーに着目し、アラン＝ルシアン＝オイエンが創作。ダンサーの肉体と声、波の絵、仮面をつけた神秘的なコーラス。自然を想起させる美術と照明が交錯し、人間と自然の断絶と希望を描き出します。

STILL LIFE



PRODUCER

企画監修 宮城聡 (グランシップ館長、SPAC芸術総監督)

森山未来さんの活躍ぶりみなさんよくご存じと思いますが、彼の舞台での本拠地は実はダンスです。ダンスにおいて森山未来さんは「どうしてもやりたい」と思うことだけを厳選しているように見えます。なので今回集まっている仲間も、本当に最高の人たちで、共演は僕が今いちばん好きなダンサーであるダニエル・プロイエットさん。そして振付・演出は、ピナ・バウシュの『Sweet Manbo』を「蘇らせた」り、パリ・オペラ座バレエのシーズン開幕作品を振り付けたりと大活躍中のアラン＝ルシアン＝オイエンさんです。2018年にSPACで上演してもらった『シミュレイクラム』はこのアランさんが小島章司さんとダニエルさんを演出した傑作でした。そして翌年にはダニエルさんから「森山未来さんとデュオ作品をつくろう」と話していて、もう稽古も始めているんだ」と聞き、「早く観たい!」と興奮したものです。その後コロナ禍が挟まってしまいましたが、ついに今年!目撃できる機会がやってきました。森山未来さんの「コア」を観たいかた、ダンスの最前線を知りたいかた、そしてピナ以来の演劇性のあるダンスに興味のあるかたには、決して見逃せない舞台だと思えます。



1959年東京出身。演出家。グランシップ館長。SPAC-静岡県舞台芸術センター芸術総監督。東京大学で小田島雄志・渡邊守章・日高八郎各師から演劇論を学び、1990年ク・ナウカ旗揚げ。国際的な公演活動を展開。2017年『アンティゴネ』を仏・アヴィニョン演劇祭のオープニング作品として法王庁中庭で上演。第3回朝日舞台芸術賞受賞。平成29年度第68回芸術選奨文部科学大臣賞受賞。フランス芸術文化勲章シュヴァリエを受章。第50回国際交流基金賞等受賞多数。



STILL LIFE

6月26日(金) 19:00～

■中ホール・大地 ■全席指定／一般6,000円、こども・学生1,000円
演出・振付:アラン＝ルシアン＝オイエン
出演:森山未来、ダニエル・プロイエット、青葉会スベリオール&男声合唱団
企画監修:宮城聡



「STILL LIFE」(静物画/死せる自然)は、自然が凍り付いた美と、死にゆく自然という二重の意味を持つ。ノルウェーを代表する演出家アラン＝ルシアン＝オイエンが、神戸での滞在制作を経て創作したダンス作品。ヨーロッパ各地で高い評価を得て、神戸・横浜・静岡の連携により、ついに日本初演へ。自然との断絶を背景に、「私たちは自然の一部である」という問いを投げ掛けます。

グランシップ伝統芸能シリーズセット券

友の会先行販売 3/29(日)~4/4(土)

一般発売 4/5(日)~

7/11(土) 15:00~ 一般6,000円

音楽と伝統芸能の共演 —チェロと文楽—
宮田大 チェロ・リサイタル
特別ゲスト: 桐竹勘十郎(文楽人形遣い 人間国宝)

日本を代表するチェリスト・宮田大が、黛敏郎作曲のチェロ曲「BUNRAKU」を演奏。人間国宝で文楽人形遣いの桐竹勘十郎が特別ゲストとして共演。チェロの音色と文楽人形の美しく幻想的な世界へ。宮田大と桐竹勘十郎のアフタートークも!



宮田大(チェロ) 桐竹勘十郎(文楽人形遣い)

9/12(土) 14:00~ 一般2,000円

グランシップ静岡能 能楽入門公演

能楽の魅力や演目のみどころを実演を交えてわかりやすく解説。お手頃な値段で、はじめて能を観る方にもおすすめ。



過去の公演の様子

10/11(日) 昼の部 13:00~/夕の部 17:00~ 1階席4,200円

人形浄瑠璃 文楽

昼の部か
夕の部
どちらか
1公演

昼の部「摂州合邦辻」~合邦住家の段、「五条橋」
夕の部「桂川連理柵」~六角堂の段~帯屋の段~道行籠の桂川
親子の情や因縁が複雑に絡み合う時代物「摂州合邦辻」、義経と弁慶の出会いを描いた「五条橋」、世話物の名作・お半長右兵衛で知られる「桂川連理柵」を上演。字幕表示や開演前のお知らせ解説もあるので、はじめての方もお気軽に。



昼の部「摂州合邦辻」 夕の部「桂川連理柵」

2027年 1/24(日) 14:00~ 一般5,800円

グランシップ静岡能

観世流能楽師による新春にふさわしい本格的な能楽公演。能の魅力をたっぷり堪能ください。



山階彌右衛門

4公演セットで
18,000円が
14,000円
4,000円お得に
楽しめます!

vol.45 さつげん はつげん 擦弦撥弦の境を紛らす

三島由紀夫の友人であり、『鏡子の家』の粉本とされる湯浅あつ子さんは腹のキレイな方でしたが、滅多なことでは人を誉めない、狷介孤高の肌合いがありました。

私が湯浅さんと面談するようになったのは、その最晩年にあたる頃でしたが、なにを尋ねても記憶力の確かなことは驚くばかりで、その点は紹介者である三島由紀夫の若き日の恋人であった某家の夫人とおなじで、私も還暦を過ぎて気づいたことは、自分に関係のない知識や情報を詰め込むよりは、身のまわりの細部を丁寧に暮らしたほうが、残年晩節の味が濃やかになるようです。

湯浅さんは文士のみならず、音楽家や俳優たちとも交流があり、梨園では初代松本白鸚夫人の松せい子さんと親しく、菊吉時代の名人芸に陶冶された世代の見巧者であつたせいか、三島由紀夫の擬古的な歌舞伎劇に対しては、ずいぶん不満足のように見受けました。

たとえば、幸四郎時代の初代白鸚が国立劇場で初演した『椿説弓張月』を思い出せば、「わざとらしい

自分で書いた竹本を遣ったり、ゴテゴテした張りぼての丸物なんか出して、高麗屋が気の毒でしたよ。」と顔をしかめて道破する代わりに、浪漫劇場旗揚公演『サド侯爵夫人』については、「あれこそ三島由紀夫の芸術ですよ。村松英子のルネがセーブル官窯のロココ人形のように綺麗で」と、手放して誉めたのが珍しいので憶えているほどです。

その湯浅さんが、ひとり、黛敏郎を懐古するばかりは、当時承諾を得て録音したまゝを写せば、「男の中の男」であつたそうで、そこに些かの註釈の余地もありませんでした。

「なにしろ、人格者でしたからね。あなた、黛さんの『淫樂交響曲』や、オペラの『金閣寺』は、もちろん、お聴きになっているでしょう。工、知らない、おやおや」

呆れられたのを恥じた私は、早速、黛敏郎の作品を検索し、色々ある中から、最初に『BUNRAKU』と題した曲を選んで聴くことにしました。

何故と言って、文楽と題しながら独奏としたことに、興味と不審を立てたからです。

申すまでもなく三味線は、大小三本の絃を締めつ緩めつすること調子が定まり、その上で三ヶ所づつの勘を指先でさぐりつ、撥を打ちおろして、七十二様の音を奏でる東洋の弦鳴楽器ですが、黛敏郎ほどの天仙の才を以てすれば、チェロの曲弾で、ユリ、スリ、ニジリの単なる物真似を聴かせるはずもないと、いかな素人の私でも予想は出来ず。

しかし、太夫の音声による義太夫節の語りのほうは何うするのだろう。地、詞、ふし、色を語り分け、義理となさげに恋が絡み、聴く者をして仏教的な寂寥の境地にいざなう東洋の音楽を、西洋の擦弦楽器、まさか弾き語りは出来まいし。

と、贅言は是まで。あとは言わずに筆を擱くことにしましょう。

純粋な抽象芸術である音楽を言葉で説明することは虚しく、空にたゞ、夢のように身をゆだねるほかはないのですから。

伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。
岩下尚史



TV・ラジオでコメンテーターとしても活躍。作家・岩下尚史氏のコラムが好評連載中。

岩下尚史(いわしたひさふみ)……作家、國學院大學客員教授、新橋演舞場(株)退社後、芸者の発生と変遷について著した『芸者論』にて、新人としては異例の第二十回和辻哲郎文化賞を受賞し、本格的な作家活動を開始。その他、三島由紀夫の恋人への取材を基に書き下ろした『見出された恋』、『ヒタメン』などの著作がある。また、日本の伝統芸能や古典的な暮らしについてのエッセイ等も多数著している。現在、季刊『美しいキノ』(ハースト婦人画報社)にてエッセイを連載中。また、現在、新刊発表に向け、鋭意執筆中。





グランシップホームページ
イベントカレンダーTOPへ

2026年3月の情報です。内容等変更となる場合があります。グランシップ企画事業の公演・イベントへご来場の際には、必ずグランシップホームページで最新情報をご確認ください。
なお、貸館催事につきましては、各主催者にお問い合わせください。

<p>4/29 [水・祝] 音楽</p> <p>ザ・スイング・ハード・オーケストラ ビッグバンドジャズライブ</p> <p>■中ホール・大地 ■17:30～ ■前売2,500円 当日3,000円 (株)音楽舎 tel.054-265-2930</p>	<p>4/22 [水] 進学</p> <p>大学・短大・専門学校 進学相談会</p> <p>■大ホール・海 ■16:00～18:30 チエルコミュニケーションブリッジ(株) tel.052-385-2089</p>	<p>4/12 [日] 舞台</p> <p>星野聡子モダンバレエスタジオ 35周年記念公演</p> <p>■中ホール・大地 ■15:00～17:00(予定) 星野聡子モダンバレエスタジオ tel.054-288-5667</p>
<p>5/1 [金] イベント</p> <p>好井まさおの怪談を浴びる会</p> <p>■中ホール・大地 ■17:30～20:00 ■前売6,000円 当日6,500円 吉本興業(株) tel.03-3209-8300</p>	<p>4/26 [日] その他</p> <p>中部日本ダンス競技 静岡県大会</p> <p>■大ホール・海 ■10:00～17:00 ■3,000円 静岡県ボールルームダンス連盟 tel.054-364-0491</p>	<p>4/18 [土]・19 [日] イベント</p> <p>静岡美酒祭2026</p> <p>■6階交流ホール 他 ■11:00～17:45 ■前売4,000円 当日4,500円 テレビ静岡 事業部 tel.054-261-7011</p>

5/3 [日・祝]～5 [火・祝] イベント グランシップ企画事業

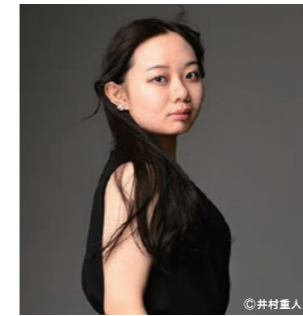
スプリングフェスティバル グランシップこどものくに&あおぞらマルシェ

■6階展示ギャラリー、交流ホール、芝生広場 他 ■10:00～16:00 ■入場無料

未就学児を中心とした子どもたちが「つくる、あそぶ」が体験できる参加型イベント。「ゆめのおきがえ」や、きのいい羊たちによる「からだあそび」も大人気。広場にはおいしいものが集合!芝生の上でのびのび楽しむ親子ヨガ・親子ランも。

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

<p>5/12 [火] 就職</p> <p>マイナビ就職セミナー 静岡会場</p> <p>■大ホール・海 ■13:00～17:00 マイナビイベント東海運営事務局 s-tokaievent@mynavi.jp</p>	<p>5/9 [土] 進学</p> <p>新しい学校選びフェア</p> <p>■6階交流ホール ■11:00～15:30 (特非)高校生進学支援の会 tel.011-741-0440</p>	<p>5/3 [日・祝] 舞台</p> <p>静岡市教育・文化功労賞受賞記念 第31回梶田美於バレエスタジオ発表会</p> <p>■中ホール・大地 ■15:00～ 梶田美於バレエスタジオ tel.090-3937-2340</p>
<p>5/9 [土]・10 [日] 展示</p> <p>シンクビー!サーカス!</p> <p>■6階展示ギャラリー1 ■9日13:00～18:00 10日9:30～16:00 (株)はちや tel.0120-898-554(シンクビー!お客様相談室)</p>	<p>5/4 [月・祝] 音楽</p> <p>静岡学園ウインドオーケストラ 第24回定期演奏会</p> <p>■中ホール・大地 ■17:30～20:00 ■前売500円 当日600円 静岡学園高校吹奏楽部 tel.054-200-0191</p>	



鈴木愛美



中川優芽花



ブルース・リウ

「月と夢」を奏でるピアノ

グランシッププリサイタル・シリーズ
ブルース・リウ。ピアノ・リサイタル
シヨパンコンクール覇者、県内初リサイタル
名曲と超絶技巧が交差する

音楽史に名を残す名ピアニストを数多く輩出し、世界の音楽ファンから熱い注目を集めるシヨパン国際ピアノ・コンクール。反田恭平や小林愛美、角野隼斗ら、日本人ピアニストの目覚ましい活躍でも話題となった第18回大会で、見事優勝の栄冠を手にしたブルース・リウによる県内初となるソロ・リサイタルを開催します。

今回お届けするのは、ブルース・リウがルネ・マグリットの絵画に触発されて選り抜いた楽曲の数々。夢幻的でミステリアス、どこかシュールなイメージも漂わせ、彼が持つ表現の多面性を存分に味わえるプログラムです。ベートーヴェンの「月光」のように親しみのある名曲や、最高難度の曲の一つに挙げられるリストの「スペイン狂詩曲」など、世界の頂点を極めたピアニストが生み出す響きを、ぜひ生で体験してください。

グランシップでは2026年、若手ピアニストの登竜門である国際大会の優勝者が次々に登場。ブルース・リウに続いては8月に、2024年に開催された第12回浜松国際ピアノコンクールで日本人初となる第1位に加え、室内楽賞や聴衆賞も受賞した鈴木愛美が初めてグランシップのステージに立ちます。さらに11月には、2021年にスイスで行われた第29回クララ・ハスキル国際ピアノ・コンクールで、優勝および聴衆賞ほかもあわせて受賞し、現在ヨーロッパを中心に活躍する中川優芽花が演奏を披露します。

世界最高レベルの演奏を競うコンクールで、トップの座を手にした3人の若きピアニスト。今勢いのある奏者が奏でる三者三様の音をどうぞお楽しみください。

ブルース・リウ ピアノ・リサイタル

6/13 (土) 17:00～

■中ホール・大地 ■SS席9,000円、S席8,000円、A席7,000円、子ども・学生1,000円(28歳以下の学生/S・A席のみ)

〈曲目〉
♪ベートーヴェン: ピアノ・ソナタ第14番「月光」嬰ハ短調 Op.27-2
♪シヨパン: ノクターン第7番 嬰ハ短調 Op.27-1
♪シヨパン: ノクターン第8番 変ニ長調 Op.27-2
♪ドビュッシー: 夢
♪ベートーヴェン: ピアノ・ソナタ第21番「ワルトシュタイン」ハ長調 Op.53
♪リスト: スペイン狂詩曲 他
※曲目は変更になる場合がございます。

伝説のピアニストが残した言葉
シヨパン国際ピアノ・コンクールで入賞し、グランシップ中ホールのこけら落としを務めた伝説的ピアニスト、故・中村紘子さん。かつて、シヨパンについてこう語られたそうです。「世のピアニストでバッハが上手に弾けてもシヨパンが下手なピアニストはたくさんいます。でも、逆はない。シヨパンが上手ならバッハも弾ける。それが本当のピアニストです」

最新情報は
こちらから

6/21 [日] 展示
2027ふわりいランドセル展示会
 ■6階展示ギャラリー3 ■11:00~15:00
 (株)協和 tel.0120-415-991

6/21 [日] 展示
中村鞆製作所 ランドセル展示会
 ■6階展示ギャラリー1 ■10:00~16:00
 (有)中村鞆製作所 tel.03-3899-5115

6/20 [土] 就職
鈴与グループ 就活フェスタ
 ■大ホール・海 ■12:30~17:00
 鈴与グループキャリアサポート事務局
 suzuyo-g@bellenet.co.jp

6/26 [金] 舞台
グランシップ企画事業 本誌P8-P9の詳細をチェック!

STILL LIFE
 ■中ホール・大地 ■19:00~
 ■一般6,000円 子ども・学生1,000円
 二人のダンサーの肉体と声、神秘的なコースが結びつき、人間と自然の関わりを描き出すダンスステージ。神戸で生まれ、ヨーロッパ各地で高い評価を得た作品が再び日本の地へ。
 〈出演〉森山未来、ダニエル・プロイエット 他



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000 ©Mats Bäcker

6/23 [火] 舞台 **グランシップ企画事業**
国立劇場 歌舞伎鑑賞教室

■中ホール・大地 ■11:00~、14:30~
 ■一般4,200円、子ども・学生1,000円
 前半は、歌舞伎俳優による親しみやすい解説で、歌舞伎の魅力をわかりやすく紹介。後半は本格的な歌舞伎の名作を鑑賞。歌舞伎を初めて観る方、学生の皆さんにおすすめ。



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000 前回の様子(『土屋主税』)

6/27 [土] 音楽 **グランシップ企画事業** 本誌P3-P5の詳細、P6-7のインタビューをチェック!

原田慶太楼指揮 NHK交響楽団 ~ジョン・ウィリアムズの世界~

■大ホール・海 ■15:00~ ■SS席9,000円 S席8,000円 A席6,500円 子ども・学生1,000円(S・A席のみ)

創立100年を迎えたN響が贈る初のオール・ジョン・ウィリアムズ・プログラム。映画音楽の巨匠の名曲を、本人も認めた原田慶太楼の指揮で。

〈曲目〉
 オリピック・スピリット
 「スーパーマン」マーチ
 「E.T.」フライング・テーマ
 「ジュラシック・パーク」テーマ
 「シンドラーのリスト」テーマ
 「レイダース 失われたアーク」レイダース・マーチ
 オリピック・ファンファーレとテーマ
 「ハリー・ポッター」ヘドウィグのテーマ
 「スター・ウォーズ」メインタイトル、レイア姫のテーマ
 ルークとレイア、帝国のマーチ、ヨーダのテーマ
 酒場のバンド、王座の間とエンド・タイトル

グランシップチケットセンター
 tel.054-289-9000



原田慶太楼(指揮)



NHK交響楽団

6/28 [日] 音楽
第12回静岡県高等学校軽音楽大会
 ■中ホール・大地 ■9:55~17:25
 静岡県高等学校文化連盟軽音楽専門部
 shizuokakeion@gmail.com

6/27 [土]・28 [日] その他
鳥フェス静岡2026・海マーケット静岡2026
 ■6階展示ギャラリー
 ■27日11:00~16:00 28日10:00~15:00 ■500円
 (株)ことりカフェ info@kotoricafe.jp

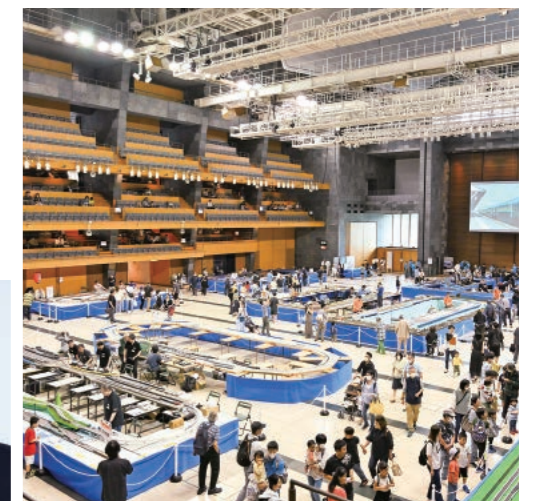
5/16 [土]・17 [日] イベント **グランシップ企画事業**
グランシップトレインフェスタ2026

■グランシップ全館 ■10:00~17:00(17日は~15:30) ■入場無料
 日本最大級の鉄道イベント!鉄道ファンはもちろん、家族みんなで楽しめる2日間。様々なテーマで鉄道の魅力を紹介する「ふじのくに鉄道トーク」もお楽しみに。当日はJR東海道線や静岡鉄道等県内の鉄道を使ってご来場された方にオリジナルグッズをプレゼントする「電車に乗ってトレインフェスタに行こう!」キャンペーンも!



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

南田裕介



6/6 [土] 就職
しずキャリセミナー in 静岡
 ■大ホール・海 ■12:00~17:00
 しずキャリ事務局 tel.054-281-5566

6/6 [土] 音楽
三浦一馬バンドネオン・シネマ
 ■中ホール・大地 ■14:00~16:00
 ■プレミアムシート5,000円 A席3,500円
 Mitt tel.03-6265-3201(平日12:00~17:00)

6/7 [日] 講演会
パーキンソン病 市民公開講座
 ■10階1001会議室 ■13:00~15:45
 (独)国立病院機構
 静岡てんかん・神経医療センター
 tel.054-245-5446

6/10 [水]~14 [日] 展示
第35回静岡県女流美術協会展
 ■6階展示ギャラリー1
 ■10:00~17:00
 (入場は~16:30、最終日は~16:00)
 静岡県女流美術協会 tel.054-365-6255

6/12 [金]・13 [土] 展示
土倉屋のきもの市
 ■6階展示ギャラリー3
 ■12日10:00~16:00 13日10:00~15:00
 土倉屋 tel.072-445-8627

6/13 [土] 音楽 **グランシップ企画事業** 本誌P12の詳細をチェック!

グランシップリサイタル・シリーズ ブルース・リウ ピアノ・リサイタル

■中ホール・大地 ■17:00~
 ■SS席9,000円 S席8,000円 A席7,000円 子ども・学生1,000円(S・A席のみ)
 2021年の第18回ショパン国際ピアノ・コンクールの優勝者が満を持して登場。世界の頂点に立ち、更なる躍進を続けるピアニストが贈るバラエティ豊かなプログラム。

〈曲目〉 ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第14番「月光」嬰ハ短調 Op.27-2
 ショパン:ノクターン第8番 変ニ長調 Op.27-2
 ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第21番「ワルトシュタイン」ハ長調 Op.53
 ドビュッシー:夢 リスト:スペイン狂詩曲 他

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



©Sonja Mueller

5/23 [土] 就職
キャリアタス就活フォーラム
 ■6階展示ギャラリー1・2 ■13:00~17:00
 (株)キャリアタス tel.052-222-6751

5/23 [土]・24 [日] 展示
ジョイフル恵利 二十歳の振袖展示会
 ■6階展示ギャラリー3 ■10:00~18:00
 ジョイフル恵利静岡店 tel.0800-200-7537

5/24 [日] その他
第30回 静岡県放射線技師会学術大会
 ■6階交流ホール ■10:50~17:00
 (公社)静岡県放射線技師会
 tel.054-251-5954

5/24 [日] 講演会
静岡県放射線技師会 市民公開講座
「受けたくなる!勧めたくない!乳がん検診」
 ■6階交流ホール ■13:00~14:00
 (公社)静岡県放射線技師会
 tel.054-251-5954

5/25 [月] 就職
しずキャリセミナー in 静岡
 ■10階1001会議室 ■13:00~16:30
 しずキャリ事務局 tel.054-281-5566

<p>4/18[土]～6/28[日] 9:00～16:30 春季企画展 「しずおかタイムトラベル2026」 静岡市立登呂博物館 一般300円、高大生200円、小中学生50円 静岡市在住の70歳以上・小中学生(通学含)・未就学児無料 【問】静岡市立登呂博物館 tel.054-285-0476</p> 	<p>中部 for Central</p> <p>開催中～5/24[日] 10:00～17:30(最終入場17:00) サクラ×さくら 一山・里・海を彩る「和」の魅惑― ふじのくに地球環境史ミュージアム 一般300円(4/1から500円)、学生(大学生以下)・70歳以上・障害者手帳等をお持ちの方無料 【問】ふじのくに地球環境史ミュージアム tel.054-260-7111</p>	<p>6/14[日] 15:00～ 演奏活動55周年記念 林英哲 コンサート 2026 in 沼津 沼津市民文化センター 小ホール 一般6,600円、高校生以下3,300円 【問】イーストン tel.055-931-8999</p>
<p>4/25[土]～6/14[日] 10:00～16:30(最終入場16:00) 東京猫美術展 in 静岡 駿府博物館 一般800円、中学生以下・障害者手帳ご提示の方無料 【問】駿府博物館 tel.054-284-3216</p>	<p>4/1[水]～6/14[日] 9:00～16:30 芹沢銈介の人物模様 静岡市立芹沢銈介美術館 一般420円、高大生260円、小中学生100円 静岡市内在住の70歳以上の方・小中学生(通学含)未就学児無料 障害者手帳等の提示により本人及び同伴者1名無料 【問】静岡市立芹沢銈介美術館 tel.054-282-5522</p>	<p>6/20[土]・21[日] 10:00～15:00 ぬまかるクラフト展 2026 ～なつというの時間～ 沼津市民文化センター 展示室 入場無料 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111</p> 
<p>5/2[土]・3[日・祝]・5[火・祝]・6[水・休] 11:00～、14:00～(各回30分程度) サイエンスショー「シャボン玉ワールド」 静岡科学館・くる 無料(別途入館料がかかります) 【問】静岡科学館・くる tel.054-284-6960</p>	<p>4/1[水]～6/7[日] 9:00～17:00(最終入場16:30) 収蔵品展「海野光弘 小さな小さな 細部が築く大きな世界」 島田市博物館分館 本館・分館共通券:一般(高校生以上)300円 団体(20人以上)240円、中学生以下無料 障害者手帳等の提示により本人及び同伴者1名無料 【問】島田市博物館分館 tel.0547-34-3216</p>	<p>6/20[土] 上演時間はHPをご確認ください しまじろうコンサート しまじろうとおかしのくのに ハッピーパーティー(2回公演) 御殿場市民会館 大ホール プレゼント付プレミアム席5,500円、一般席3,500円 ※3歳未満の膝上鑑賞無料 【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000</p>
<p>5/9[土]・10[日] 時間未定 第30回 「静岡の名手たち」オーディション 静岡音楽館AOI 無料 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	<p>4/4[土]～6/14[日] 9:00～17:00(最終入場16:30) 収蔵品展 「川越し大解剖! ～大井川に残る江戸からのメッセージ～ 島田市博物館 本館・分館共通券:一般(高校生以上)300円 団体(20人以上)240円、中学生以下無料 障害者手帳等の提示により本人及び同伴者1名無料 【問】島田市博物館 tel.0547-37-1000</p>	<p>一枚の礼儀</p> <p>新任の挨拶などで使う名刺。「紙」なのに「名紙」ではなく「名刺」と書くのは、江戸時代、不在宅の出入口に名を書いた札を刺した名残といわれています。両手で受け取り、席順に並べる所作は日本独自のようです。</p>
<p>5/30[土] 15:00～ 新しいAOIのガラ・コンサート 祝宴 静岡音楽館AOI 一般6,000円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>		<p>6/27[土] 14:00～ 熱海座 東儀秀樹コンサート MOA美術館 能楽堂 6,500円 【問】MOA美術館 能楽堂 tel.0557-84-2500</p>
<p>静岡魂、ネットを揺らせ!</p> <p>静岡県はサッカースポーツ少年団発祥の地。学校や地域に育成の土壌が根つき、日本が初出場した1998年の世界大会以降、多くの日本代表を輩出してきました。2026年大会でも、県ゆかりの選手の活躍にご注目を。</p>	<p>4/4[土]～6/14[日] 10:00～19:00(最終入場18:30) 水木しげるの妖怪 百鬼夜行展 ～お化けたちはこうして生まれた～ 静岡市美術館 一般1,600円、高大生・70歳以上1,200円、中学生以下無料 【問】静岡市美術館 tel.054-273-1515</p>	<p>6/28[日] 14:00～ Mt.Fuji交響楽団 第16回定期演奏会 御殿場市民会館 大ホール 一般2,000円(当日400円増) 18歳以下1,000円(当日200円増) 【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000</p>

<p>4/22[水] 15:00～ 山内恵介コンサートツアー2026 三島市民文化会館 大ホール 7,800円 【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455</p>	<p>4/2[木]～6/23[火] 9:00～17:00 西房浩二展 空間と色彩 池田20世紀美術館 一般1,000円、高校生700円、小中学生500円 【問】池田20世紀美術館 tel.0557-45-2211</p>
<p>4/25[土]・5/9[土] 9:30～20:55(最終区分20:30開始) 大ホールでスタインウェイピアノを弾こう!「春」 沼津市民文化センター 大ホール 一区分(25分)1,000円/人(準備・片付け含む) 3/13(金)9時～14(土)17時受付(事前申込・抽選) 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111</p>	<p>4/4[土] 13:30～ 熱海座演能会 春公演 観世流 能「海士」観世鏡之丞 大蔵流 狂言「佐渡狐」善竹十郎 MOA美術館 能楽堂 SS席8,800円、S席7,700円、A席5,500円、B席4,400円 【問】MOA美術館 能楽堂 tel.0557-84-2500</p>
<p>4/25[土] 10:00～、14:00～ ツキイチごてんばシネマ 仲代達矢 追悼上映「春との旅」 御殿場市民会館 500円(当日200円増) ※子ども料金あり 【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000</p>	<p>4/11[土]～6/28[日] 10:00～17:00(最終入場16:30) 岩光昭写真展「ご当地ねこ」 佐野美術館 一般・大学生1,400円、小中高生700円 【問】佐野美術館 tel.055-975-7278</p> 
<p>5/30[土]～8/31[月] 9:30～16:30 上原コレクション名品選(仮) 上原美術館 大人1,000円、学生500円 【問】上原美術館 tel.0558-28-1228</p>	<p>4/11[土] 10:30～、13:00～ ロゼこどもスプリングコンサート 富士市文化会館ロゼシアター 中ホール 500円 ※0歳から入場可、2歳以下は保護者1名につき1名まで ひざ上鑑賞無料 【問】富士市文化会館ロゼシアター tel.0545-60-2500</p>
<p>6/7[日] 時間未定 島田秀平×三上文晴 オカルトトーク 沼津市民文化センター 大ホール 3,500円 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111</p>	<p>4/18[土]～7/15[水] 9:00～17:00 「崎山隆之 聴涛展 Traveling Ceramic Exhibition Listening to the Waves」 黄金崎クリスタルパーク 大人800円、小中学生400円、65歳以上700円 【問】黄金崎クリスタルパーク tel.0558-55-1515</p>
<p>6/14[日] 10:30～ ゆうゆうカップ2026(中学・高校吹奏楽) 三島市民文化会館 大ホール 500円 【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455</p>	<p>阿弥陀様が焼菓子に</p> <p>函南町の文化財・阿弥陀如来像をかたどった焼菓子「あみによん焼き」。地元産の牛乳からバターを作る製造過程で生まれるバターミルクを有効活用。捨てられがちな素材と地域の宝を結びつけた逸品です。</p>
<p>3つの光を歌う鳥</p> <p>サンコウチョウは4月下旬に渡来し、静岡県では富士山麓などに生息する「県の鳥」。鳴き声が「月、日、星…」と聞こえることから「三つの光の鳥」三光鳥と名付けられました。初夏の森で耳を澄ませてみませんか。</p>	<p>4/18[土] 14:00～ THEカルテットの昭和歌謡コンサート 御殿場市民会館 小ホール 2,500円(当日500円増) 【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000</p>

<p>春はアートに 誘い、誘われ 感動をシェア!!</p> <p>4月～6月のイベント情報</p>	<p>東部 for Eastern</p>
<p>開催中～4/5[日] 10:00～17:00(最終入場16:30) 心のふるさとが、ここに 一高橋まゆみ人形展 佐野美術館 一般・大学生1,300円、小中高生650円 【問】佐野美術館 tel.055-975-7278</p>	<p>開催中～5/18[月] 9:30～16:30 【仏教館】東風吹かば 仏教東漸 【近代館】春、花めく 上原美術館 大人1,000円、学生500円 【問】上原美術館 tel.0558-28-1228</p>
<p>阿弥陀様が焼菓子に</p> <p>函南町の文化財・阿弥陀如来像をかたどった焼菓子「あみによん焼き」。地元産の牛乳からバターを作る製造過程で生まれるバターミルクを有効活用。捨てられがちな素材と地域の宝を結びつけた逸品です。</p>	<p>開催中～5/31[日] 9:00～16:30(4月以降は17時まで) 企画展 「バック・トゥ・ザ・ミシママチ! PartII」 三島市郷土資料館 無料(ただし楽寿園の入園料必要) 【問】三島市郷土資料館 tel.055-971-8228</p>

<p>風に鳴るユリの花</p> <p>筒のように伸びる花姿から「トランペトリリー」と呼ばれるユリがあります。虫を招くための形ともいわれています。例年、ユリの開花期は5月中旬から7月上旬。花の私たちにも目を向けてみませんか。</p>	<p>5/31 [日] 10:30～12:00 ウオットラボ 透明骨格標本 浜名湖体験学習施設ウオット 参加費1,500円、付添100円 ※定員15名、抽選(ウオットホームページより申込み) 【問】浜名湖体験学習施設ウオット tel.053-592-2880</p>	<p>5/6 [水・休] 14:00～ 高嶋ちさ子 with Super Cellists 菊川文化会館アエル 7,800円 【問】菊川文化会館アエル tel.0537-35-1515</p>
<p>6/27 [土] 10:30～12:00 生き物観察会 浜名湖体験学習施設ウオット 参加費300円、付添100円 入館料:大人320円(4/1以降変更予定)、高校生以下・70歳以上・障害のある方及びその介護者無料 ※定員15名、先着順(ウオットホームページより申込み) 【問】浜名湖体験学習施設ウオット tel.053-592-2880</p> 	<p>6/7 [日] 14:00～ 龍山ふれあいコンサート 出演:富士山静岡交響楽団 龍山森林文化会館 無料(入場整理券が必要、定員230人先着順) 【問】龍山森林文化会館 tel.053-968-0331</p>	<p>5/17 [日] 16:00～ 創立45周年記念 鼓童 ワン・アース・ツアー2026 磐田市民文化会館「かたりあ」 一般5,000円、高校生以下2,000円 【問】磐田文化振興会 tel.0538-37-8551</p>
<p>6/27 [土] 14:00～15:30 小島太郎JAZZLIVE 袋井市メロブラザ 一般800円(当日200円増)、小学生以下無料 【問】袋井市メロブラザ tel.0538-30-4555</p>	<p>6/7 [日] 16:00～ 相川七瀬 30th Anniversary LIVE 2026 森町文化会館 大ホール ミキホール友の会7,000円、一般7,500円 【問】森町文化会館 tel.0538-85-1111</p>	
<p>6/28 [日] 17:00～ 氣志團現象25周年記念ツアー「四半世氣少年」 磐田市民文化会館「かたりあ」 一般8,969円、学割(18歳以下)6,966円 【問】磐田文化振興会 tel.0538-37-8551</p>	<p>6/21 [日] 13:30～ ～ジャズ入門コンサート～ 午後のひととき ピアノとギターで聴くジャズの名曲たち 掛川市美感ホール 一般2,000円、高校生以下1,000円 【問】掛川市美感ホール tel.0537-23-6543</p>	<p>5/24 [日] 18:00～ 磐田能 磐田市熊野伝統芸能館 一般3,000円、大学生以下1,000円 【問】磐田文化振興会 tel.0538-37-8551</p>
<p>6/30 [火] 18:45～ アクト・プレミアム・シリーズ2026 ～世界の名演奏家たち～ Vol.43 ネマニャ・ラドウロヴィチ(ヴァイオリン) アクトシティ浜松 中ホール S席6,500円、A席5,500円、B席4,000円 学生B席1,500円 ※24歳以下 【問】(公財)浜松市文化振興財団 tel.053-451-1114</p>	<p>6/24 [水] 18:30～ ハンガリー国立歌劇場「魔笛」(全2幕・日本語字幕付き) アクトシティ浜松 大ホール S席19,000円、A席16,000円、B席12,000円 C席9,000円、学生席3,000円※24歳以下 【問】(公財)浜松市文化振興財団 tel.053-451-1114</p>	<p>5/30 [土]～6/14 [日] 9:00～21:30 (5/30は12:00から、6/14は17:00まで) 天体写真展 星空浪漫 in みをつくし みをつくし文化センター 無料 【問】みをつくし文化センター tel.053-523-3116</p>
<p>県内イベント情報はWEBでご覧いただけます!</p> <p>グランシップHPはこちらのQRコードから</p> 		<p>5/30 [土] 14:00～ The Road to 2027 プロジェクト in 浜松 仲道郁代 ピアノ・リサイタル Vol.13「音楽の哲学」 アクトシティ浜松 中ホール 一般4,000円、学生1,000円※24歳以下 【問】(公財)浜松市文化振興財団 tel.053-451-1114</p>

<p>①4/4[土] ②5/23[土] ③6/20[土] ④4/18[土] ⑤5/30[土] 10:30～11:30 エサやり体験 ①⑤ウナギ池 ②③④バックヤード水槽 浜名湖体験学習施設ウオット 参加費300円、付添100円 入館料:大人320円(4/1以降変更予定)、高校生以下・70歳以上・障害のある方及びその介護者無料 ※定員15名、先着順(ウオットホームページより申込み) 【問】浜名湖体験学習施設ウオット tel.053-592-2880</p>	<p>西部 for Western</p>	<p>5/31 [日] 15:30～ スキテツpresents 新説!珍説?クラシック音楽史 in YAIZU 大井川文化会館ミュージコ 一般3,000円、高校生以下1,000円 【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811</p>
<p>4/19 [日] 10:30～ 親子ふれあいコンサート in アミューズ豊田 磐田市アミューズ豊田 一般500円、中学生以下100円 【問】磐田文化振興会 tel.0538-37-8551</p>	<p>開催中～6/14 [日] 9:00～17:00 特別収蔵展 俳人松島十湖没後100年記念 旧派の十湖・新派の加藤雪腸^{せつちよう}二人展 浜松文芸館 無料 【問】浜松文芸館 tel.053-453-3933</p>	<p>6/6 [土] 15:00～ 魅惑の中東音楽 コンスタンティノープル&アブライエ・シニコ 静岡音楽館AOI 一般5,000円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>
<p>4/19 [日] 14:00～ 樂土の森音楽会 [JAZZ] 《スガダイロ-SOLO PIANO》 樂土舎 一般4,000円、大学生以下2,000円、小学生以下無料 ※柳澤紀子展鑑賞フリーパス付 【問】樂土舎 tel.090-2774-3782</p>	<p>開催中～6/27 [土] 10:00～16:30(最終入場16:00) 資生堂アートハウス所蔵作品展 小村雪岱 一江戸を夢見るー 工藝を我らにセレクション 2026 ー美しく暮らす、四季のしつらえー 資生堂アートハウス 無料 【問】資生堂アートハウス tel.0537-23-6122</p>	<p>6/7 [日] 時間未定 第35回ミュージコ吹奏楽フェスティバル 大井川文化会館ミュージコ 300円 【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811</p>
<p>4/24 [金] 19:00～ 菊川アエル寄席 春風亭一之輔 独演会 菊川文化会館アエル 4,000円 【問】菊川文化会館アエル tel.0537-35-1515</p>	<p>4/3 [金]～19 [日] 12:00～18:00 火・水・木・休廊 創設30年記念 樂土の森現代美術展 《柳澤紀子作品展ー未在Ⅱ》 樂土舎 一般500円、大学生以下200円、小学生以下無料 【問】樂土舎 tel.090-2774-3782</p>	<p>6/13 [土] 16:00～ ダン・タイ・ソン ピアノ・リサイタル ゲスト:エヴァ・ボブウォツカ(ピアノ) 静岡音楽館AOI 一般6,000円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>
<p>①4/25 [土] ②5/16 [土] ③6/6 [土] 10:30～12:00 浜名湖サイエンス ①アサリ ②アマモ ③エビ・カニ 浜名湖体験学習施設ウオット 参加費300円、付添100円 入館料:大人320円(4/1以降変更予定)、高校生以下・70歳以上・障害のある方及びその介護者無料 ※定員15名、先着順(ウオットホームページより申込み) 【問】浜名湖体験学習施設ウオット tel.053-592-2880</p>	<p>4/4 [土]～6/21 [日] 9:30～17:30(最終入場17:00) Roots Of Kawaii 内藤ルネ展 ～夢みる少女の香り～ 磐田市香りの博物館 一般500円、学生(高校生以上)200円、小中学生100円 ※65歳以上は400円に割引(各種割引併用不可) 【問】磐田市香りの博物館 tel.0538-36-8891</p>	<p>昭和100年の春</p> <p>昭和のデートコースといえば映画館。かつて「映画の街」として賑わった静岡市葵区七間町には、今も一館の映画館が残り、通りには撮影機材が展示されています。街に刻まれた昭和の面影を探してみませんか。</p>
<p>4/26 [日]・6/28 [日] 10:30～12:00 ウオットファクトリー 貝殻クラフト工作 浜名湖体験学習施設ウオット 参加費500円、付添100円 ※定員15名、先着順(ウオットホームページより申込み) 【問】浜名湖体験学習施設ウオット tel.053-592-2880</p>	<p>4/4 [土]～5/31 [日] 10:00～17:00 遠州南画の200年 ー江戸から令和へー 平野美術館 大人800円、高校生300円、中学生以下無料 【問】平野美術館 tel.053-474-0811</p>	<p>6/27 [土]～9/6 [日] 10:00～19:00(最終入場18:30) スウェーデンのうつわ グスタフスベリのある暮らし 静岡市美術館 未定 【問】静岡市美術館 tel.054-273-1515</p>
<p>4/29 [水・祝] 11:00～、14:30～ それいけ! アンパンマンミュージカル ままれ!黄金の炎 菊川文化会館アエル 3,600円 【問】菊川文化会館アエル tel.0537-35-1515</p>	<p>大空に名を揚げる</p> <p>浜松まつりの初風には、子どもの名前や家紋が大きく描かれます。長男誕生を祝って凧を揚げたことに始まると伝わり、今も受け継がれています。五月の青空に広がる色とりどりの文字、その風景も文化のひとつです。</p>	

静岡県富士山世界遺産センター

企画展

いき 粹を摺る

～千社札の中の富士山～



現代に受け継がれた江戸っ子の粋が富士山の麓に集います! 千社札と富士山のコラボレーションをぜひお楽しみください!
井上 卓哉
静岡県富士山世界遺産センター学芸課准教授

4/25[土]～6/7[日] 静岡県富士山世界遺産センター2階 企画展示室 9:00～17:00(最終入館閉館30分前) ※休館日5/19(火)

観覧料/一般500円、団体400円(20名以上)、70歳以上・大学生以下・障がい者等無料(証明書をご提示ください)
展示協力/オレゴン大学図書館 東都納札睦 考丁會 千社睦 関岡木版画工房

「千社詣りの札」、いわゆる千社札は、江戸の人々の間で神社仏閣への参詣の証として大いに流行。江戸時代の終わりには、愛好家同士で千社札を交換し合う交換会が組織されるようになります。交換会では、江戸っ子の見栄と意地をかけて洒落や粋を盛り込んだ豪華な千社札が作られるようになり、独特のデザインと技術を有する「千社札文化」が生まれました。そして、この千社札文化は、江戸・東京を中心に、千社札を愛する人々によって現在まで連綿と受け継がれています。

本展では、千社札の豊かな文化を4テーマで紹介。「お札博士」ことフレデリック・スタールに関する資料(九十九コレクション)を中心に、現在も活発に活動している千社札を愛する人々の協力を得て、千社札の魅力に迫ります。



左から4丁札、2丁札、1丁札



フレデリック・スタールの来日を歓迎する交換会でまかれた千社札



貼込帖に綴じられた色とりどりの千社札



現代の納札、交換会、摺師の作業の様子

ふじのくに地球環境史ミュージアム

企画展

サクラ×さくら

～山・里・海を彩る「和」の魅惑～

開催中～5/24[日] 10:00～17:30(最終入館17:00)

ふじのくに地球環境史ミュージアム 企画展示室 “山の桜 里の桜”パート(企画展示室1)・“海の「さくら」”パート(企画展示室2)
観覧料/一般300円(4/1から500円)、小学生以上大学生以下・70歳以上・障害者手帳等をお持ちの方無料 ※常設展も併せてご覧いただけます。



桜のベストシーズン到来! 本展示で桜を知れば、お花見がますます楽しくなること間違いなし! この春、いざ桜推し旅へ!
渋川 浩一
ふじのくに地球環境史ミュージアム 研究員(魚類担当)

多彩なサクラが一堂に! お気に入りの桜を見つけよう!

比べてみよう! 「本物! サクラ大図鑑100」

ずらりと並ぶ本物のサクラ100種類のアクリル標本。一度にこれだけの数は、ここでしか見られません!



オオシマザクラ



河津桜(かわづざくら)

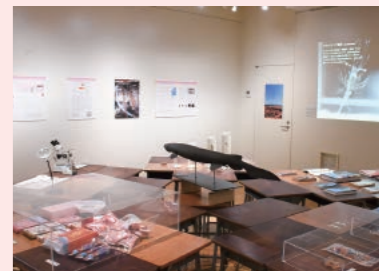


船原吉野(ふなばらよしの)ほか

お花見だけじゃない! 「暮らしを彩る桜」
食・香・材・匠・歌・画にみる桜を紹介



「海のさくら」サクラエビの実像に迫る!
泳ぐ幼生の貴重な映像も!



「推し桜」総選挙 県内で見られる多彩なサクラから180種類を厳選! お気に入りのサクラに投票を!



※順位は2月時点



企画展 「サクラ×さくら」
詳しくは特設サイトへ



ふじのくに地球環境史ミュージアムは開館10周年を迎えます

2016年3月26日、「地球環境史」をテーマに、人と自然の関係の歴史をひもとき、未来のあり方を考える静岡県立のミュージアムがオープンしました。誕生から10年の節目を迎えたふじミュージアムにぜひお越しください。



3/22(日) 先着100名様に記念品プレゼント

詳しくはこちらから



静岡県富士山世界遺産センター

富士宮市宮町5-12 電話番号/0544-21-3776 開館時間/9:00～17:00(最終入館16:30) ※7-8月 9:00～18:00(最終入館17:30)
休館日/毎月第三火曜日、施設点検日、年末
常設展観覧料/一般300円、団体(有料観覧者20名以上)200円/人、15歳未満・70歳以上・学生・障がい者等(要証明)無料
※2026年4月1日から一般500円、団体400円/人に改定します。



HPIはこちらから



ふじのくに地球環境史ミュージアム

ふじのくに地球環境史ミュージアム

静岡市駿河区大谷5762 電話番号/054-260-7111 開館時間/10:00～17:30(最終入館17:00)
休館日/毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は次の平日)、年末年始(12/27～1/4)
限定開館日(4/1から)/毎週火曜日(火曜日が休館日または祝日の場合は次の平日、除外日あり)
観覧料/大人300円(4/1から500円)、団体(20名以上)200円(4/1から400円)/人、大学生以下・70歳以上・障害者手帳等をお持ちの方とその付添者1名は無料。



HPIはこちらから

2026.4.25日—6.21日

開館時間 | 10:00-17:30 (展示室への入室は17:00まで)
休館日 | 月曜日 ただし、5月4日(月・祝)は開館し、5月7日(木)休館。
観覧料 | 一般1400円(1200円) 70歳以上700円(600円) 大学生以下 無料
* ()内は前売及び20名以上の団体料金。 *ロダン館も併せてご覧いただけます。
*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、特定医療費(指定難病)受給者証・指定難病登録者証の交付を受けている方と付添者1名は無料。 *入場に事前予約は必要ありません。
主催 | 静岡県立美術館、静岡新聞社・静岡放送



開館40周年記念展
静岡県立美術館を

ひらく 7つの扉

絵馬、額縁、人形も!

大観、草間彌生まで

40歳になつたゾウ

7つの部屋の扉をひらけば、そこは展示室であるとともに実験室。

絵の外側にまで目を向ける。絵の具の厚み=絵の高さに注目する、風景画とは何か、作者とは誰なのかを考えるなど、ふだんとはちょっと違う体験ができる部屋で、館長と5人の学芸員がお待ちしています。40年にわたるこれまでの歩みを振り返り、これからの美術館の姿を示します。

第1室 美術館とは何だろう

まずは第1間、絵馬は絵なのか馬なのか? 生きた馬のかわりに、描いた馬を捧げたのが始まりだとすると、絵馬は絵である前に馬なのだといえそうですね。捧げる相手は神や仏でした。美術館は展示室から神仏を追い出し、絵馬を絵としてだけ眺める場になったのかもしれない。



谷文晁《神馬図》1831年 浅草寺蔵 木下館長

第2室 絵画のかたち、油絵の居場所



山本芳翠《猛虎一声》(額縁製作 長尾建吉)1895年 東京藝術大学蔵

絵ではなく、油絵の「かたち」をじっくりご覧になったことはありますか。油絵は額縁におさめられるもの。そんな当たり前も明治以降、先人たちの努力によって築かれてきました。この部屋では、油絵には額縁というあたりまえを見つめ直します。

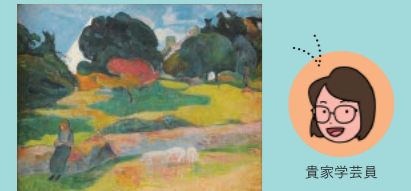


伊藤若冲《樹花鳥獸図屏風》(右隻部分) 喜多学芸員

Hiraku: An Entrance to the Art Seven Experiments at the Shizuoka Prefectural Museum of Art

第3室 風景をあつめる

人が眺めた世界のすがたを、持ち運べる板やキャンバスに描くことで風景画が生まれ、住居や公共空間を飾ってきました。神話や宗教の世界を描くのではなく、いわば人による人のための芸術である風景画をあつめることで、当館は、何をまもり、伝えようとしてきたのでしょうか。



ポール・ゴーチン《家畜番の少女》1899年 当館蔵

第4室 絵画を立体的に観る



伊藤若冲《樹花鳥獸図屏風》(右隻部分)三次元計測画像

画面全体に方眼を施す特異な描法で注目される若冲《樹花鳥獸図屏風》。実は、方眼一つ一つの絵具を厚く盛り上げたり、薄く盛り上げたりと立体的に描かれていることはあまり知られていません。最新デジタル技術を用い、その凹凸を視覚化することで、一体、どのような像が見えてくるのでしょうか。

第5室 評価と名画

「名画」とは、多くの人を魅了してきた優れた絵画といえます。「優れた」の根底には学術的な評価が置かれていますが、そこでは何が評価され、また評価されなかった絵画は感動を与えることはないのでしょうか。当館が所蔵する富士図の名画から考えてみましょう。



横山大観《群青富士》(右隻部分)1917-18年頃 当館蔵

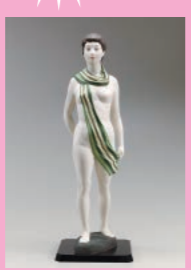
第6室 美術家をめぐる物語



草間彌生《最後の晩餐》1981年 当館蔵 ©YAYOI KUSAMA

第7室は、ロダン館と併せて収蔵品展料金にてご覧いただけます。料金の詳細は当館ウェブサイトにてご確認ください。

第7室 人形と彫刻、ロダンへの道



平野富山《マフラーの女》1983年頃 静岡市(静岡市美術館管理)

人形は「ひとがた」ともい、その字のとおり、人の姿をかたどったものです。大昔から、さまざまな理由で、人は人形を必要としてきました。神や仏の姿をつくる時にさえも。近代の彫刻家も、ひたすら人間像に取り組んできました。そのひとつの高みにロダンがいます。

開館40周年を迎えた静岡県立美術館の成り立ちを、美術館アーカイブズからご紹介します。美術館の活動やコレクション形成にまつわるあれこれを振り返り、静岡県立美術館のこれからを考えます。



《静岡県立美術館建築工事イメージ》1983年 当館蔵

アーカイブズ展示

静岡県立美術館のウェブサイトはこちらから→

23 | GRANSHIP

静岡県立美術館 Shizuoka Prefectural Museum of Art

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2
企画総務課Tel.054-263-5755 Fax.054-263-5767
学芸課Tel.054-263-5857
ウェブサイト…https://spmoa.shizuoka.shizuoka.jp

WORLD THEATRE FESTIVAL SHIZUOKA SHIZUOKA せかい演劇祭

SHIZUOKAせかい演劇祭2026

アーティスティック・ディレクター:石神夏希
4月25日(土)-5月6日(水・休)
会場:静岡芸術劇場、舞台芸術公園、駿府城公園ほか

新作『うなぎの回遊 Eel Migration』 演出・石神夏希インタビュー



撮影:鈴木竜一朗

今年も開催される「SHIZUOKAせかい演劇祭」。2026年度アーティスティック・ディレクターを務める劇作家の石神夏希は、新作「うなぎの回遊 Eel Migration」を発表する。静岡で暮らすブラジルにルーツを持つ人々と、SPACの俳優と共に一年以上にわたって対話やリサーチを重ねてきたその創作について話を聞いた。

「地域コミュニティを題材にした作品を多く手がけられていますが、そうした関心はどのようなきっかけから生まれたのでしょうか?」
「演劇」そのものがそうかもしれないですが、学生の頃から人間は共同体としてどのように振舞うのか、ということに興味がありました。
「『うなぎの回遊』のために、どのようなリサーチをされたのですか?」
まずは県内に住むブラジルにルーツを持つ方々を訪ねてお話を聞くところから始まりました。出演者が決まってからは、子ども頃の思い出の場所に連れて行ってもらったり、ご自宅にお邪魔して一緒に料理をしたりしたことが、とても大事な時間になりました。私たちは稽古場でもたくさん話をしますが、実際の

風景や空気を共有できたのは良かったです。
SPACのメンバーとウナギの研究調査にも同行しました。高速道路が走っているような橋の下に、海から来たばかりの赤ちゃんウナギもいれば、これから海に出る成熟したウナギもいる。約3000kmの距離を旅する、そのダイナミックな生態の一部が、身近なところで営まれているのは非常に興味深かったです。
実際に見たり聞いたりしたこと、演劇として構築していくのですが、「フィクションを通じてこそ語れる『ほんとうのこと』が見えてくるような作品にしたいです。」
「今年の演劇祭を、どのような『場』にしたいと考えていますか?」
演劇をやっている側に見ると、上演に対する観客の影響もとても大きい。同じ時間、同じ場所にたくさんの人が集まって、「今ここではない世界」を一緒に立ち上げているんですよ。「共同体としての振る舞い」にも通じるのですが、未来であれパラレルワールドであれ「私たちにはこういう可能性もあるんじゃないか?」ということを五感を使って一緒に想像してみる。その想像力が日常に還るときに小さな変化を生み出すような、「リハール」ができる場になればいいなと思っています。

石神夏希(いしがみ・なつき)
劇作家。国内外で、都市や人々の暮らし、コミュニティのつながりに目を向けた演劇やアートプロジェクトを多く手がける。SPACでは、『弱法師』(作:三島由紀夫)、『お艶の恋』(原作:谷崎潤一郎)、『ふじのくに』(せかい演劇祭2024)にて「かちち山の台所」を作・演出。「SPAC秋のシーズン2025-2026」より、アーティスティック・ディレクターを務める。



うなぎの回遊 Eel Migration

台本・演出:石神夏希 音楽:棚川寛子
出演:赤松直美、貴島豪、森山冬子、吉見亮(以上 SPAC)
相川アンジェラ、アイラ・ウェンディ、ペレイラ・ハセヤマ・クレイデ、矢野陽規(以上 県民出演者)
4月25日(土)・26日(日)・29日(水・祝)
各日18:30開演
会場:舞台芸術公園 野外劇場「有度」

様々な「せかい」と出会う!
SHIZUOKAせかい演劇祭 特設サイト
https://festival-shizuoka.jp



〈チケットのご予約・お問い合わせ〉SPACチケットセンター
【電話】054-202-3399 (10:00~18:00 | 休業日を除く)

主催・製作:SPAC-静岡県舞台芸術センター

SPAC SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER
スパック=静岡県舞台芸術センター

公演やアウトリーチ活動の最新情報は、SPAC公式サイトをご覧ください。
https://spac.or.jp





グランシップ 子どもアート体験！ 学校プログラム

たくさんのお子たちに本物の芸術をお届けする、アウトリーチ活動を実施しています。

グランシップ 登録アーティスト ミニコンサート Flautie

2026年1月20日(火)
静岡県立浜名特別支援学校 中学部14名

静岡県文化財団・グランシップでは、県民の皆様により多彩な文化芸術に触れる機会を多く持っていたいため、静岡ゆかりのアーティストや国内外の芸術家とともに県内各地へ出向くアウトリーチ活動を、県内の学校や文化施設で、積極的に実施しています。

今回は、グランシップ第2期登録アーティストとして活動する「Flautie」の桐畑奈央さん(リコーダー)、青島由佳さん(フルート)、神戸善子さん(電子チェンバロ)が、静岡県立浜名特別支援学校でコンサートを開催しました。コンサートでは、数百年前にヨーロッパで演奏されていた音色のまま現代に伝わる「古楽器」が奏でられました。演奏が始まると、会場全体が、古楽器ならではの優しく柔らかな音色に包まれました。

Flautieからの「今の楽器と古楽器、どんなところが違うかな？」という問いかけに、生徒たちは興味津々。楽器を観察してみると、色や長さ、使われている素材の違いなど発見が沢山ありました。見た目だけでなく、音色も今の楽器とはひと味違う。そんな古楽器

器のリコーダーやフルートには様々な種類があります。曲に合わせて楽器を次々と持ち替えて演奏することで表情を変えていく様子に、生徒たちも聴き入っていました。ぐつぐつと煮えるお湯の中で茹でられる豆たちを表現した踊りの曲「豆のワルツ」。生徒の皆さんも豆になりきって体を動かして楽しみました。リズムに合わせてステップを踏んだり、ジャンプしたり。隣の友達とくっついたかと思えば、また離れた。そのリズムミカルな動きは、まさに鍋の中の豆のよう。

昔のヨーロッパの情景が浮かぶようなあたたかな音色に包まれ、生徒たちは自然と体を揺らしたり、指揮者のように手を振ったり。また、コンサートの最後にお気に入りの楽器を尋ねると、楽器の近くまで歩み寄り、「これー」と指をさして教えてくれました。遠い時代の音楽と楽器に触れ、目と耳、身体全体で、当時の情景を旅するようなひとときとなりました。

音がきれいだった。(生徒)



豆のダンスが楽しかった。(生徒)

普段は聴くことができない楽器の演奏会で、貴重な体験だった。(先生)



演奏を聴いたり、演奏に合わせて体を動かしたり、生徒にとって良い経験になった。(先生)



グランシップ 子どもたちのための 文化芸術プロジェクト

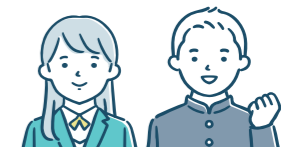


子どもたちのための
文化芸術
プロジェクトとは？

(公財)静岡県文化財団は、静岡県の未来を担うすべての子どもたちが、多彩な文化・芸術を体験できるよう、様々な事業に取り組んでいます。

子ども・学生のチケット料金は1,000円

グランシップ企画事業は、子ども・学生料金(28歳以下の学生)を1,000円とし、子どもたちが多彩な文化芸術に触れるきっかけとしています。



中高生鑑賞プラン・交通費支援制度

中高生が学校やクラス、部活動の団体等で教員の引率の元、グランシップ企画事業を鑑賞する際は、子ども・学生料金を800円とし、また、学校からグランシップ(公演会場)までの交通費を支援。会場までの距離に関わらず県内の中高生が様々な公演を鑑賞できる環境づくりに取り組んでいます。



グランシップ子どもアート体験！ 学校プログラム

小中学生等が多彩な文化芸術に触れることができるよう、国内外の第一線で活躍している実演家や静岡ゆかりのアーティストとともに、県内の小中学校、特別支援学校等に出向き、文化・芸術を届けるアウトリーチプログラムを実施しています。



ひとり親家庭への公演招待

子どもたちが様々な文化・芸術に触れることにより、想像力を育み、世界を広げ、心豊かな生活の一助となる取り組みを行っています。

清水港の歴史を学ぼう



フェルケール博物館

〒424-0943 静岡市清水区港町2-8-11
TEL 054-352-8060 開館時間 9:30~16:30
休館日 月曜日(ただし、祝祭日・振替休日の場合は開館)
入館料 大人400円 中高生300円 小学生200円
(土曜日と「子どもの日」「海の日」は小・中学生無料)

HP



Instagram



鈴与株式会社

《協賛企業》(株)静岡銀行、(株)アイエイアイ、鈴与(株) (2026年3月現在)

グランシップ企画事業 3～6月のチケット発売開始情報

2026年3月の情報です。内容等変更となる場合があります。チケット購入、公演・イベントへご来場の際には、必ずグランシップホームページで最新情報をご確認ください。

グランシップ ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2026
8/9(日) 14:00～(予定) 大ホール・海
 前売1,500円、当日1,800円、子ども・学生1,000円(中学生～28歳以下の学生)
 ※小学生以下無料
 一般発売 5/31(日)～

**第12回浜松国際ピアノコンクール第1位
鈴木愛美 ピアノ・リサイタル**
8/23(日) 14:00～ 中ホール・大地
 一般3,500円、子ども・学生1,000円
 友の会先行販売 3/29(日)～ 一般発売 4/5(日)～

グランシップ静岡能 能楽入門公演
9/12(土) 14:00～ 中ホール・大地
 一般2,000円、子ども・学生1,000円
 友の会先行販売 6/21(日)～ 一般発売 6/28(日)～

ヴァイオリン 辻彩奈&ピアノ 阪田知樹デュオ・リサイタル
9/26(土) 14:00～ 中ホール・大地
 一般5,000円、子ども・学生1,000円
 友の会先行販売 3/29(日)～ 一般発売 4/5(日)～

人形浄瑠璃 文楽
10/11(日) 昼の部13:00～/夕の部17:00～ 中ホール・大地
 1階席4,200円、子ども・学生1,000円、屋夕通し券7,560円、2階席2,000円
 友の会先行販売 6/21(日)～ 一般発売 6/28(日)～

**第29回クララ・ハスキル国際ピアノ・コンクール優勝
中川優芽花 ピアノ・リサイタル**
11/14(土) 14:00～ 中ホール・大地
 一般4,500円、子ども・学生1,000円
 友の会先行販売 6/21(日)～ 一般発売 6/28(日)～

STILL LIFE
6/26(金) 19:00～ 中ホール・大地
 一般6,000円、子ども・学生1,000円
 友の会先行販売 3/29(日)～ 一般発売 4/5(日)～

音楽と伝統芸能の共演 ーチェロと文楽ー
宮田大 チェロ・リサイタル 特別ゲスト:桐竹勤十郎(文楽人形遣い)
7/11(土) 15:00～ 中ホール・大地
 一般6,000円、子ども・学生1,000円
 友の会先行販売 3/29(日)～ 一般発売 4/5(日)～

グランシップ伝統芸能シリーズセット券 [詳細は本誌P11へ](#)
7/11(土) 音楽と伝統芸能の共演 ーチェロと文楽ー
宮田大 チェロ・リサイタル
 特別ゲスト:桐竹勤十郎(文楽人形遣い)
9/12(土) グランシップ静岡能 能楽入門公演
10/11(日) 人形浄瑠璃 文楽(昼の部または夕の部)
2027年1/24(日) グランシップ静岡能
4公演で合計18,000円が、14,000円に!
 友の会先行販売 3/29(日)～ 一般発売 4/5(日)～

グランシップ世界の子ども劇場2026
「レオの小さなトランク」(カナダ・ドイツ)
「大道芸わんだーらんど」(日本)
8/1(土)・2(日) 中ホール・大地 他
 ※作品、年齢によって料金が異なります。
 詳しくはグランシップホームページをご覧ください。
 一般発売 5/31(日)～

TICKET グランシップ企画事業の公演チケットは、以下の方法でお求めいただけます。(ご購入の際には、友の会へのご入会がお得です。)

グランシップWEBサイトから

<https://www.granship.or.jp/visitors/>
<https://yyk1.ka-ruku.com/granship-s/>

パソコンまたはスマートフォンで、グランシップWEBサイトのトップページの「チケット購入」から、空席状況に応じてお好きな席をお選びいただけます。(要事前登録、無料)

チケットの受取
 コンビニ(セブンイレブン、ファミリーマート:手数料無料)
 郵送(送料430円)、電子チケット(手数料無料)、グランシップチケットセンターが利用できます。
 (予約日から7日以内)



お電話で

グランシップチケットセンター
 TEL.054-289-9000(10:00～18:00)※休館日を除く


チケットの受取 コンビニ(ファミリーマート:手数料無料)
 郵送(送料430円)、グランシップチケットセンターが利用できます。
 (予約日から7日以内)

グランシップチケットセンター窓口で

グランシップ内チケットセンター窓口(10:00～18:00)※休館日を除く
 チケットの受取 お支払い(現金またはクレジットカード)後、その場でチケットをお渡します。

施設利用料金改定のお知らせ

「静岡県コンベンションアーツセンターの設置及び管理に関する条例」の改正に伴い、令和8年(2026年)7月1日利用分から、施設利用料金を改定いたします。
 新料金についてはこちらをご覧ください▶



PRESENT 『GRANSHIP』vol.45 読者アンケートプレゼント

森山良子 サイン入り色紙

「GRANSHIP」Vol.45のアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、2月7日に開催した「森山良子コンサート2026～Life Is Beautiful～」で来館した森山良子さんのサイン入り色紙を2名様にプレゼントいたします。グランシップHPの申込フォーム、またはメール・郵便はがきで、住所・氏名・性別・職業・電話番号・アンケートのお答えをご記入の上、下記までお送りください。




2名様

[1] 今号でよかった記事は? [2] 本誌へのご意見・感想をお聞かせください。
 アンケート内容は、今後の誌面作りの参考とさせていただきます。
 尚、頂いた個人情報はプレゼントの発送にのみ使用します。
 締切は2026年5月15日(当日消印有効)です。

官製はがき宛 〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号
 グランシップマガジン「GRANSHIP」vol.45 プレゼント係
 info@granship.or.jp
 (件名に、「GRANSHIP」vol.45 読者アンケート係とご記入ください)

メール宛



グランシップHPの専用申込フォームはこちら

GRANSHIP SUPPORTER



グランシップでは、スタッフと共にグランシップの運営を支えるボランティアスタッフ約110名が「グランシップサポーター」として活躍中!
 今回はグランシップの情報を県民の皆様にお届けする「広報部門」の活動の様子をお伝えします。

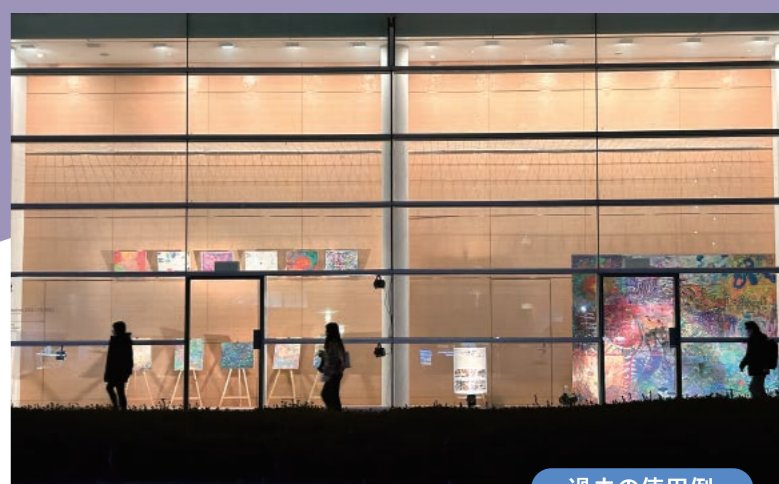
広報部門サポーターは約40名が曜日ごとに分かれて参加しています。主な活動は、グランシップ主催公演や展示のチラシ発送を通じた県民の皆様への広報活動や、公演当日に配布するプログラム等の準備などです。多い時は短期間で2,000部の配布物を作成します!
 発送作業以外にも、イベントに応じて色々な作業をすることも。4月には子どもたちが集まるイベントのために、持ち帰って遊べる糸でんわキットを作りました。広報部門サポーターは、さまざまな場面でグランシップを支えるまさに「縁の下の力持ち」です。

グランシップのメインエントランスで
 あなたの作品を展示してみませんか?

ショーウィンドー 展示利用者募集



「文化創造と交流の拠点」である静岡県コンベンションアーツセンター グランシップでは、県民の皆様表現の場としてグランシップのメインエントランスに位置するショーウィンドーの利用者を募集します。あなたの作品で東静岡の街を彩ってみませんか?



過去の使用例

ショーウィンドーの 大きさ

幅7,190mm×奥行1,580mm×高さ約6,000mm
 の部屋を2面 ※1面での利用も可能ですが、料金は規定通り徴収します

展示期間

約1か月程度

※グランシップ休館日から次の休館日までの約30日程度
 (区分により異なります)
 ※設営および撤去は、当財団が指定する日に実施してください

使用料金

30,000円～70,000円(税込) ※区分により異なります

禁止事項

- ・展示作品の販売をはじめとする営利目的での利用
- ・作品内容が第三者の著作権等の知的財産権を侵害するもの
- ・プライバシーまたは肖像権を侵害するもの。他人の名誉を棄損するもの
- ・政治活動、政党活動(公職選挙活動等)また宗教活動に関するもの

その他、詳しい内容やご利用にあたっては、
 グランシップホームページに掲載している
 「ショーウィンドー使用の手引き」を
 必ずご確認ください。

ショーウィンドーに関するお問い合わせ先

(公財) 静岡県文化財団 総務課
 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号 グランシップ内

電話 054-203-5710 メール info@granship.or.jp



ホームページは
 こちら